

実務で活用できることに拘った

セミナーご案内 関連部署へご回覧願います

LIVE配信
アーカイブ配信

産業用メタバースと デジタルツインのモノづくり活用術

～メタバースとデジタルツインの基礎と事例、製造現場で役立つノウハウ～

7日間何度でも
視聴可能

◆日時：2024年12月20日(金) 10:00～16:00 ◆受講料：(消費税等込) 1名:49,500円
 ◆会場：WEB受講のみ (Zoomシステム) 同一セミナー 同一企業同時複数人数申込の場合 1名:44,000円
 ライブ配信/アーカイブ配信(7日間、何度でも視聴可) ◆受講資料：PDF資料 (受講料に含)
 ※当日の出席・欠席の有無は問いません

デジタルツインの基礎からモノづくり分野での活用法、ブラウザで動作する
 メタバース空間の制作手法・要点、現実世界の物体の簡易モデルを制作する手法・要点、
 メタバースとデジタルツインを活用による効果の高い製品企画ノウハウについて、
 本講座で学習した技術を実務で活用できるよう実践的に解説する特別セミナー!!

【講師の言葉】

メタバースは、アミューズメントだけでなく、ビジネスの分野でも様々な可能性を秘めています。インダストリアルメタバースなど、先端技術を活用した事例が増えていますが、その中核となるのが『デジタルツイン』です。デジタルツインとは、AIなどのテクノロジーを使って現実の物体をデジタル化し、メタバース空間に再現することです。製造業や建設業、医療分野など、各業界でデジタルツインを利用した新しいサービス開発や効率化が期待されています。

本セミナーでは、デジタルツインの基礎から応用までをわかりやすく解説します。特に製造業のモノづくり担当者には、遠隔監視や製品シミュレーション、製造ラインの効率化などに役立つ事例などをご紹介します。

また、メタバース空間の制作やコンテンツの3D化は、コストや技術的な課題があります。そこで、本セミナーでは、『ブラウザのみで動作するメタバース空間』の制作手法や、『一般的なスマートフォンのみで実現可能な現実物体を3Dモデル化』する手法なども紹介します。これらの手法を使えば、メタバースとデジタルツインを活用した、効果的な製品企画会議などが実現できます。メタバース空間の構築においては、VRヘッドセットなどは必要ありません。ブラウザとスマートフォンだけでメタバースとデジタルツインを体験しましょう!

【受講形式】WEB受講のみ ※本セミナーは、Zoomシステムを利用したオンライン配信となります。

【受講対象】

- メタバースとデジタルツインの業界トレンドに関心をお持ちの方
- ブラウザのみで動作するメタバースの技術を学びたい方
- 現実世界の物体を手早く3Dモデル化する手法を学びたい方

【予備知識】特に必要ありません。

【習得知識】

- デジタルツインの基礎からモノづくり分野での活用法まで学べる
- ブラウザで動作するメタバース空間の制作手法および要点が理解できる
- 現実世界の物体の簡易モデルを制作する手法および要点が理解できる
- メタバースとデジタルツインを活用した、効果の高い製品企画会議の実現など本講座で学習した技術を活用できる

●申込書・2024年12月20日(金)「産業用メタバースとデジタルツインのモノづくり活用術」

会社名	〒	住所
TEL		FAX
正式所属		正式所属
受講者名		受講者名
E-mail		E-mail
振り込み 予定		通信欄

◆ プログラム ◆

【講師】株式会社デナリパム 創業者兼代表取締役 井本 直正 先生
 複数企業の取締役、技術顧問、経営企画等を歴任

- デジタルツインとメタバースの基礎
 - 1-1 デジタルツインとは
 - 1-2 メタバースとは
 - 1-3 メタバースの構成要素
 - 1-4 デジタルツインとメタバースの関係
 - 1-5 デジタルツインとメタバースをビジネスに生かすには
 - 1-6 デジタルツインとメタバースにできること
 - 1-7 デジタルツインに活用できるプラットフォーム
 - 1-8 ROSとデジタルツイン
 - 1-9 AIが生み出す人間のデジタルツイン
- デジタルツインとメタバースの事例
 - 2-1 ニーズの高い現場や工程
 - 2-2 重工業メーカーとIT企業が共同で開発した
インダストリアルメタバース
 - 2-3 IT企業が提唱する製造・流通メタバース
 - 2-4 鉄道会社がデジタルツインで駅や車両を管理する
システム
 - 2-5 建設会社がデジタルツインで建物や施設の
ライフサイクルを最適化するソリューション
 - 2-6 戦略商品のデジタルツイン化、
言語化できない価値を顧客と共有
- メタバース空間の制作方法
 - 3-1 メタバース制作手法のメリット・デメリット・サービス・
費用感
 - 3-2 ブラウザのみで動作するメタバース空間プラット
フォーム
 - 3-3 メタバース空間の制作に必要な条件
 - 3-4 メタバースのつくり方
- 現実世界の物体をメタバース空間へ
持ち込む手法
 - 4-1 3D化実現手法のメリット・デメリット・サービス・費用感
 - 4-2 3D化実現手法:フォトグラメトリ
 - 4-3 3D化実現手法:LiDARスキャン
 - 4-4 3D化実現手法:産業用3Dスキャナー
 - 4-5 3D化実現手法:AI
 - 4-6 手早く制作・配置するには
 - 4-7 3Dモデルのメタバース以外の活用について
 - 4-8 3Dモデルの精度の考え方
 - 4-9 フォトグラメトリ用画像撮影のポイント
- 講座のまとめ・質疑応答
 質疑・応答


◆セミナーお申込要領

●申し込み方法

- 弊社ホームページの申込欄又は、FAXかE-mailにてお申し込みください。
- 折り返し、受講票、請求書、会場案内図をお送り致します。
- 開催日の8日前以内のキャンセルは、お受け致しかねますので、必要に応じ代理の方のご出席をお願いします。
- 開催日の8日前以内のキャンセルの場合、受講料の全額を申し受けます。

●お支払い方法

受講料は原則として開催前日までにお支払い願います。経理上、受講料のお支払いがセミナー開催後になる場合は、お支払日をお知らせ願います。振り込み手数料は御社の御負担にて願います。

●申込先  TH企画セミナーセンター
 株式会社 TH企画

〒108-0014 東京都港区芝4-5-1 11-5F
 TEL:03-6435-1138
 FAX:03-6435-3685
 E-mail:th@thplan.com

検索 TH企画 → サイト内検索 1220 (開催日)

詳細、その他のセミナーは、ホームページをご覧ください。
<https://www.thplan.com/>